

黎明

題字は、校歌（玄關掲額）より



令和4年
4月26日（火）

本年度の黎明を迎えて（ご挨拶）

ご挨拶が遅くなりました。本年度から校長を務めさせていただきます森田久と申します。どうぞよろしくお願ひします。

四月六日、着任式・始業式、着任を行いました。新たに着任した八名の職員を代表して挨拶いたしました。子どもたちのキラリとした表情や肅然とした態度を見て、大変嬉しい気持ちで一杯になりました。

さて、中学校三年間は精神的にも肉体的にも大きく成長し、子どもから大人への階段を上る大切な時期になります。自我を確立し、たくましさを感じさせるようになる半面、心が大きく揺れ動く**多感な時期**でもあります。

職員一同、一人一人の様子をきめ細かに見つけ、力を合わせて全力で教育指導にたつて参ります。**学校・家庭・地域が一体**となって支え導いていけるよう、常に連携を旗頭に進めてまいりたいと考えています。

学校の様子は、本校ホームページにて画像とともにお伝えさせていただいております。併せて本校長室だより「黎明」を随時発行し、学校を取り巻く情勢や学校経営に対する所感などを含め、情報発信を進めさせていただきます。今回は、入学式の式辞をご挨拶代りに掲載しました。ご一読いただければ幸いです。

PTA総会・授業参観の御礼

四月二十二日（金）に、PTA総会のほか、一・二年生の授業参観、三年生の修学旅行・進路説明会を開催させていただきました。

コロナ禍の下、また、お忙しい中をご来校いただきありがとうございます。子どもたちの姿を見ていただくことができ嬉しく思います。

授業参観では、保護者の皆様方の視線を少し気にしながらも意欲的に発言し、考えようとする姿が見られました。中学校においても、**授業参観は自己肯定感を高める重要な機会**になっていると実感しています。

進路説明会では、将来に向けての**明確な意志**をもち、**自分自身の行動や習慣を見つめること**の大切さについて、お話しさせていただきました。一人一人が自己実現を図れるよう全力で取り組んでまいります。

なお、PTA総会では、規約改正のご承認をいただきました。**持続可能なPTA活動**を目指してまいります。ご協力をお願いいたします。

【入学式式辞（抄）】

新入生の皆さん、西陵中学校への入学、本当におめでとう。今、皆さんは中学校という新しい世界に飛び込み、新たな友だちや先輩、そして先生たちとの出会いに胸を高鳴らせていることと思います。私は、四十数年前、本校に入学し、皆さんと同じように期待と不安を抱えてそこに座っていました。

知らない子と仲よくなれるのかと本当に心配でしたが、卒業する頃には、小学校が別だっ

たことを思い出せないくらい仲よしになれました。今日、後輩にあたる皆さんを校長として本校に迎え、大変懐かしく、嬉しく感じるとともに、これからの三年間の成長に大きな期待を抱いています。

春は出会いの季節であり、新たなスタートの時です。小学校の時に力を出し切れなかったこと、きちんと取り組めなかったことがあったとしても、手のひらを反すように自分を変えてください。**変えるチャンスが春であり、新学期**だと思えます。

さて、中学校で大事にしてほしい二つの言葉があります。その一つは、「誠実」という言葉です。当たり前のことが当たり前に行えることは「誠実」の第一歩であり、まわりにうそをつかないこと、人を裏切らない生き方をするのが、「誠実」の意味です。

また、うそは自分に対してもつかないこと、**自分を偽らずごまかさず誠実勤勉に努力**できる資質を持つてほしいと思います。

二つ目は、「自主」という言葉です。当たり前のことや当たり前をやるだけでなく、自ら問いを立て、**主体的創造的に考える姿勢**を大切にしてほしいと思います。

これからの世の中では勉強においても、教科書に書いてあることを理解し、覚えることだけでなく、**溢れる情報を読み解き、判断**できる力などが重要になってきています。こうした力をこれから中学校でゆっくりと身に付けていくてください。